SóP
Sibata Orange Press
シバタ オレンジ プレス ■毎月25日発行 vol.81
特集 新発田産コシヒカリ、輸出拡大
「しばた」を知って楽しみ、「新しいしばた」の町をつくる新聞
平成30年9月25日号
発行所／(有)アミックス
〒957-0018 新発田市緑町 2-6-45-7 号棟
tel 0254-20-7841 fax 0254-20-7851 http://sop-web.com

新発田産の米輸出、台湾から香港・シンガポールに拡大中

誰も行わなかった新発田特産物輸出、綿密な調査と準備でいよいよ本格化

新発田市では平成28年度から、モノのアウトバウンド(米・酒などの輸出)とヒトのインバウンド(外国人観光客誘致)を進めてきた。

市長自ら飲食店や代理店に直接セールスした結果、米の輸出はゼロから170トン(29年度)に、外国人観光客は26年度に2千人台だったのが平成29年度は7千人を超え、1万人の大台も見えてきた。

輸出では、28年6月に台湾・台北駅で開催された「日本の観光・物産展2016」に参加し、新発田産の米・酒・味噌・麩などの試験販売を行った。本格的な売り込みに向け、台湾の消費者ニーズを調査するためだ。その結果、現地精米、真空パックは必須であることが分かった。米では2kg入り袋400袋計800kgを売った。価格は1kgで1千300円だった。

11月から12月にかけては台湾・板橋大遠デパートの「阿賀北物産大集合」で広域物産展を開催した。近隣自治体に積極的な取り組みが見えない中で、台湾での見本市に胎内・村上などに地元物産販売も呼びかけ、阿賀北地区のリーダーとしての旗振り役を務めた格好だ。

台湾の飲食店・高級スーパーに納入。地道な売り込みが実を結びつつある

29年度は、飲食店とスーパーでの販路拡大に最大限の力を注いだ。物産展出店はあくまでもニーズ調査である。この調査に基づいて、台湾市場に最適化した販売方法を確立し、市長を先頭に熱心にセールスを展開した。そして、11月30日からは、台湾の最高級スーパー「JASONS」や高級百貨店の「大葉高島屋」で新発田産コシヒカリ「新発田乃殿様献上米」を1kg1千580円で販売を開始した。販売価格は魚沼コシよりも上であり、それだけ現地での味覚の評価が高かったと言える。

一方、飲食店では台北の高級すし店「山花」「あだち」、台湾オークラホテル「山里」などで使ってもらえることとなった。「あだち」では、お客様に新発田のお米を実際に食べてもらえば、こちらでの消費は倍増するでしょう」とのことだった。

販売の決め手はサプライチェーン確立と運転資金支援のきめ細かな仕組み作り

米輸出の手法、独特とも言える一種のサプライチェーン(供給連鎖)を確立し、代金決済時間差間の業者の運転資金を支援する低利融資制度も新設した新発田市は、輸出専門官を中心に今年度は台湾以外の外国へのセールスを開始した。マーケティング用語で水平展開という。ターゲットは年収の高いシンガポールと香港、そしてアメリカ・ニューヨークである。

市長を先頭に7月31日、シンガポールの旅行代理店・JTBアジアパシフィックを皮切りに、「富寿しノベナ店」を訪問、ここでは新米収穫時から店舗での販売を確約してくれたうえ、シャリ使用も検討するという。上越市高田が本店で、新潟駅前にも店を持ち、シンガポールで3店舗展開中だ。

続いて、日本料理店の「さくらや」と併設されたスーパーマーケット「Fish Mart SAKURA」にセールスをかけ、前向きな回答を得た。

翌日は香港に飛び、すでに新発田産米を使ってもらっている「すきやき森」をお礼の意味で訪問。先方から「あちこちの米を試したが、新発田産米が食味、粒状、価格、すべてのバランスがとれている」との感想を得て、大いに意を強くした。

このほか、数店の飲食店ほか旅行代理店数社に対してセールスをかけた結果、関西空港＝(格安航空のピーチエア)＝新潟空港利用の新たな商品開発を確約してもらった。これなら毎日、国外からの送客が可能となる。

余談だが、市長はセールスのかたわら、携帯で市役所職員に水不足対策を指示し続け、気の休まる暇はなかったようだ。

＊

9月17日に、この11月中旬に香港の「Ufufu Cafe」で開催予定の「阿賀北フェア」準備のため、担当者が新発田を訪れた。新発田産の米・加工品のほか、村上産の鮭や胎内産のソーセージを使った料理が供されるという(調整中)。当然、メニューで新発田を紹介、販促データが配載される。新発田産の特産物の本格販売に向けた足がかりにしようという企画だ。また、年末にはいよいよ大消費地のニューヨークへの売り込みを行う。その準備に大わらわだ。

積極的にセールスする市長と輸出専門官

旅行代理店も訪問

「富寿し」で試食会

「すきやき森」にはお礼で訪問

「富寿し」の清酒コーナー

コラム

ワンライン

▼今年はスポーツで大いに楽しませてもらっている。ビョンチャン・オリパラのスピードスケート500m金で、2位の李相花選手にやさしい言葉をかけた小平奈緒選手▼メジャーリーグで大活躍、初ホームランに「サイレントトリートメント」で迎えられ、祝福をねだる無邪気な大谷翔平選手▼夏は地元選手だけで健闘し、あわや甲子園かと夢を見させてくれた新発田高校野球部▼そして、日本人初、全米オープンテニス優勝の大坂なおみ選手。女王セリーナを一歩も動かせない弾丸サーブには息をのんだ▼政治の世界を見れば、安倍晋三首相が三選された。圧勝を伝えられていたが、蓋を開けてみれば地方党員票では石破茂・元幹事長に肉薄された▼投票結果をふまえ、多くのマスコミが「おごり」を指摘した。批判・異論にも耳を傾け、多様性ある社会を目指してほしい▼聖籠町では多選批判で新町長が誕生した。10月には新潟市長選挙がある。革新系がオール野党に近い体制を構築した一方、保守系は3分裂している▼県知事は国交省出身、同じく国交省政務官を経験した候補も名乗りを挙げている▼ビョンチャン・オリパラのスピードスケートの新種目・パシュートでは見事な「ワンライン」で優勝したが、国・県・市の「ワンライン」が新潟市で実現するか、見ものである。

コスモスと蝶

新発田市議会
9月定例会

2期8年はほぼ目標達成。3期目は「健康長寿」を目指したい。（市長）

9月12日（水）の新発田市議会の一般質問には14人が立った。そのうち、3期目を目指す二階堂市長に対して2名の議員から、2期の総括と3期目を目指すに当たっての課題と展望について質問があった。渡部良一議員との質疑の概略を掲載する。

＊

【質問①】2期8年の総括にあたり、成果と課題について簡潔に伺う。

【答弁①】1期目、2期目のいずれも、選挙公約「まちづくり実行プラン」で、将来都市像「住みよいまち日本一健康田園文化都市」の実現を掲げ、住み続けたいまち、選んでもらえるまちを目指し、「少子化対策」「産業振興」「教育の充実」の3本柱を中心に、分野横断的に事業を実施してきた。

◆

成果としては、「少子化対策」では、待機児童解消のため、園の新設・施設整備により、年度途中の待機児童ゼロを達成した。

また、切れ目のない保育環境に取り組むとともに、妊娠から就学前までの支援として子育てコンシェルジュを新設し、子育て世代の不安解消へのサポート体制を充実させた。さらに、経済的負担軽減策として、中学3年までの医療費助成、第3子以降の保育料無料化、第三子以降の出産費助成、子育て支援カードの導入などを進めた。

◆

「産業振興」で、商工業分野では、企業への教育・設備投資の支援、優遇措置の充実、食品団地の拡張や企業誘致を進め、新規雇用の創出に務めた。

観光分野では、ヒトのインバウンド、モノのアウトバウンドをキーワードに、DMO推進による広域観光ルート開拓・外国人観光客誘客促進を進め、昨年度は当市宿泊の外国人観光客は過去最高となった。米の輸出にも併せて取り組んでいる。

農業分野では、基幹産業である稲作を中心に支援を進めたほか、園芸作物の振興としては米の単作から複合化、産地化・ブランド化により付加価値を高める6次産業化を推進した。新規就農者・後継者などへの支援、生産拡大支援も実施してきた。

◆

「教育の充実」では、子どもたちの豊かな心を育むとともに、確かな学力向上を目指し、英語・数学の専任職員を配置、全小・中学校に標準学力検査を導入した。

また、地域と連携した土曜学習教室や放課後子ども教室を整備し、子どもたちの学ぶ環境、学習に集中できる環境を整えた。

その結果、今年度の全国学力・学習調査では、小学校では国語・算数、中学校では国語・数学・理科において、県内平均・全国平均を上回り、県内でもトップクラスの結果を得ることができた。

◆

この8年間、市民の皆様との約束は、ほぼ実現に近づいたと考えている。

しかし、「住みよいまち新発田」の実現には人口減少問題が立ちふさがっている。人口を増やすためには、市民から愛されるまち、他地域の皆様にとっても魅力的なまちにならなければならない。

そのためには、市民一人ひとりの行動による「共創によるまちづくり」が不可欠だ。積極的な市民参画が重要と感じている。

【質問②】三期目の挑戦に当たっての重点的戦略的課題を伺う。

【答弁②】これまでの将来都市像「住みよいまち日本一健康田園文化都市しばた」をいささかも変えることはない。

「健康」とは命を守ること、「田園」とは農業すなわち産業であり、「文化」とは教育だ。命を守り、食べていくことができて、そして教育があれば「住みよいまち」になる。そこで「少子化対策」「産業振興」「教育の充実」の三つの視点に力を入れてきた。

ただ、「健康」については、「少子化対策」に特化して取り組んできたが、2025年には団塊世代が75歳を超えて高齢化は一層進むことから、従来の三つの視点に、新たに「健康長寿」を加える。子どもから高齢者まで、すべてのライフステージにおいて、市民一人ひとりの健康作りを支援する「健康長寿アクティブプラン」を推進する。

健康には、保健・医療・福祉の3要素がある。「保健」とは予防であり、とくに高齢者は寝たきりにならず元気に過ごせる施策が必要だ。そして、予防で対応できなかった方に支援するのが「医療」、さらに病気が治っても、動けない方・働けない方などをフォローするのが「福祉」だ。

「田園」すなわち産業では、国際競争力を高めるために「グローバルギャップ認証」取得を後押しする。また、農業現場の大きな課題、担い手の確保に向け、産業・農業サポートセンター機能を拡充する。

また、広域観光圏形成を進め、新潟空港を活用し、長期滞在による経済効果創出にも取り組んでいく。

「文化」すなわち教育では、学力の充実に加え、新発田人として新発田を誇りに思える子どもを育てる「しばたの心継承プロジェクト」を立ち上げたい。

都市機能強化の面では白新線の複線化に取り組む。複線化は利用者の利便性向上のみならず、交流人口増による地域活性化、災害に備えた国土強靭化にも資するものだ。そのために乗降客増が必須だ。白新線沿線に県立レベルの施設誘致を進め、皆様と一緒に活動していきたい（後略）。

＊

日本において、長寿社会はほぼ達成されている。次なる目標は、高齢化後も、地域において安心・安全で、快適な暮らしを送れることだという。そのために、まずは「健康長寿」に取り組むというのである。

新発田祭パレードに倉敷市から鎧姿の「佐々木盛綱」が助っ人に

800年前の新発田の祖とも言える佐々木盛綱。佐々木盛綱が「藤戸の戦い」で戦功を挙げた倉敷市から源平藤戸合戦保存振興会の一行20名が武者姿で新発田祭パレード（8月28日）に参加、合戦場面を勇壮に再現し、喝采を浴びた。新発田市側の参加者、約30名も鎧姿で加わった。

一昨年からの交流が実を結んだ形であり、同保存会会長の藤原肇さんは「新発田発展の元は佐々木盛綱にあったことを新発田の皆さんにも知ってほしい」と語った。

一行はパレードに先立って、市長を表敬訪問、新発田城も訪れた。

蟻塚税務会計事務所 新発田市大栄町 7-1-6 TEL.0254-23-2222	茨木建設㈱ 新発田市長畑 284-1 TEL.0254-23-6851	介護老人福祉施設 陽だまり苑 新発田市岡田 1746-1 TEL.0254-20-3800	㈱オオヌマ 新発田市五十公野 3969 TEL.0254-22-2223
飯豊電設工業㈱ 新発田市豊町 2-18-5 TEL.0254-24-2134	新発田ニューホテルプラザ 新発田市諏訪町 1-9-29 TEL.0254-26-3131	複合型福祉施設 コンフィ陽だまり苑 新発田市諏訪町1-10-38 TEL.0254-24-1111	㈱ワゴードライ 新発田市佐々木 3445 TEL.0254-27-2261
㈱伊藤組 新発田市島潟 1273-1 TEL.0254-22-4176	新発田建設㈱ 新発田市富塚 1942 TEL.0254-27-5711		
㈱イノウエ 新発田市新栄町 1-3-2 TEL.0254-22-4056	島津印刷㈱ 新発田市富塚 1419 TEL.0254-27-2101		
㈱岩村組 新発田市大手町 4-3-21 TEL.0254-20-5550	㈱新和組 新発田市米倉 1287 TEL.0254-28-5011		
SODデザイン 高橋智志 新発田市新富町 1-1-3 ストライプビル 2 階 TEL.0254-24-5121	大進電業㈱ 新発田市佐々木 1895-9 TEL.0254-21-5000		
小野寺税務会計事務所 新発田市大栄町 2-7-7 TEL.0254-22-3497	㈱大通 新発田市舟入町 1-12-5 TEL.0254-26-1191		
㈱下越道路 新発田市新富町 1-1-5 TEL.0254-23-2296	新潟ファームサービス㈱ 新発田市五十公野 4104-1 TEL.0254-20-3828		
㈲クサカベモータース 新発田市五十公野 4836 TEL.0254-22-6311	フジマ舗道㈱ 新発田市島潟 4197-3 TEL.0254-26-5030		
㈱こじまホールディングス 新発田市中央町 3-5-12 TEL.0254-26-3381	扶桑畜産㈲ 新発田市米倉字鳥越 4666-1 TEL.0254-28-5136		
小林税務会計事務所 新発田市中央町 5-4-27 TEL.0254-22-2705	山田建設㈱ 新発田市大友 3856 TEL.0254-25-0700		
小柳産業㈱ 新発田市八幡新田 416 TEL.0254-22-7010	㈱安田組 新発田市豊町 4-3-39 TEL. 0254-24-1761		

割烹旅館 多奈可や
新発田市稲荷岡 2066
☎0254-41-2013

＼堀部安兵衛ファン待望の出版／ A4・オールカラー・84頁
武庸会百周年記念誌
新発田人なら一家に一冊

◆堀部安兵衛略伝
◆堀部安兵衛の家紋
◆中山家と長徳寺
◆義士堂の天井画
◆元禄赤穂事件
◆安兵衛文庫
◆堀部安兵衛武庸家系図
◆武庸会百年の歩み
◆義士堂の木像とその由来
◆芸能にみる安兵衛と忠臣蔵
◆安兵衛観光マップ
◆堀部安兵衛資料など

頒布価 1000円
頒布所：新発田市観光協会　新発田市諏訪町 1-2-11
TEL.0254(26)6789

成功先進地
視察事例⑰

鯖江市地域活性化プランコンテスト

提案するに留まらず 現実化する仕組み

鯖江市地域活性化プランコンテスト（9月9日・鯖江市誠照寺）

いわゆる「地域おこし」を目指して、市民などからアイデア（プラン）提案を募集する事業は日本各地にある。しかし、そのほとんどは実効性がなく成果をあげているとは言えない。アイデアを提案しただけであとが続かない。アイデアを実現するための仕組みがないからである。

福井県鯖江市の「鯖江市地域活性化プランコンテスト」（以下、プラコン）では、審査員に市長・商工会議所会頭・金融機関・マーケティング専門家・IT起業者を迎え、市長が興味を示したプランは行政で、会頭が「商売になる」と判断したプランは民間で実現させている。金融機関は民間企業や新規起業者を資金面でバックアップする仕組みが作られている。これが提案するだけの他の事業との決定的な違いだ。

事業化された主なものを挙げる。最初の年に提案された「さばえめがねギネス2011」は日本のメガネフレームの96％を生産する鯖江市をPRするために、メガネフレームを2011mつなげ、ギネスブックに掲載された。同年には東大駒場祭で「秘密のケンミンSHOW」で取り上げられた「サバエドッグ」を販売し、全国発信した。翌年には、地場産野菜・料理などを販売する「地場野菜ベジCAFE」を開催。2014年には市役所にJK（女子高）課を設立した。2011年の提案が3年目に実現した画期的なプランだ。2015年にはJR鯖江駅2階の空きスペースに図書館と方フェスペースを併設した「鯖江セレクト図書館分館」がオープンした。

この間に、雑誌「東洋経済」「文藝春秋」「フォーブス ジャパン」等に取り上げられ、今年2月には、第8回地方創生大賞優秀賞を受賞した。

行政への提案が事業としてブラッシュアップされ、実行されるまでの過程は市のホームページで見ることができる。徹底した可視化によって、さらなる住民参加を促すためである。

プラコンの実施過程も可視化され、プラコンの発表会もユー・ストリームで実況中継され、フェイスブックやツイッターにもリアルタイムでアップされる。

課題解決型の提案から 未来創造型の提案に移行

鯖江のプラコンは今年で11回目、学生団体のウィズが主催・運営しているが、仕掛人は竹部美樹さん（NPO法人エル・コミュニティ代表）である。

コンテスト発表会（プレゼン）に先立っての挨拶で竹部さんはこう述べている。

「今年で11年目、やり方を変えました。まず、地域活性という言葉。地域活性って、大人が作った言葉で若者は関係ない。10回やっていろんな課題が見えてきたけど、その課題は今の大人が遺したもの。その解決を若者に押し付けるのは無責任じゃないですか。だから今回からは、『自分たちが住みたいまち』『自分たちが創りたいまち』を自由にプランに落とし込んでもらいます。課題解決型から未来創造型へと銘打ちました。第2にプレゼンの方法。いつもはスクリーンとパソコンを使っていました。そうすると学生たちが外へ出かけて、現場の声を拾わない。フィールドワークしない。インターネットの中に答えがあると思っている。思考停止。今回は発表もスキット（寸劇）でやってもらいます。スタンフォード大学でやっているデザインシンキングという方法です。学生たちの発表はあくまで試作品、プロトタイプです。発表を観た皆さんも、アンケートに『こうすれば良くなる、こうすれば実現できる』と意見を書いて下さい。一緒に参加して下さい。それから、外から意見をもらうことは鯖江市、慣れてきましたか。皆さんの声でプランを実現に近づけたいんです。」

善行で与えられる地域通貨で 住民の出番と居場所を創る提案

東大などの大学生18名、地元の高校生12名、計30名が参加。6チームに分かれてプレゼンした。キャッチは「市長をやりませんか」。つまり、30名の学生市長が、将来の鯖江を創るための提案をする。

第11回プラコンは9月9日（日）、鯖江市・誠照寺で行われた。観覧者は100人以上、遠くは大分県からも来ていて、投票用紙とアンケート用紙が渡された。

投票用紙には「どのチームが提案する未来の鯖江に住みたいか」と投票基準が明示されている。アンケート用紙では、学生が提案したプランを「どういう風に実現していけるのか」と観覧者にプラン実現の具体策を求めている。

発表は「①気づき⬇②理想の未来⬇③最初の一歩」という順で行われた。

発表は「世界に誇る鯖江メガネのブランド化＝鯖江めがねステッカーを作る」「新地域通貨サバコプロジェクト」「隙間時間を鯖江の新機能めがねでもてなす＝切符代わりのハイテクめがね・冷やしめがね」「サバエを知らないマサイはいない＝マサイ族に自育して水平展開する」「『10秒チャージIN鯖江』飲料を作る＝鯖江の伝統野菜を使った健康飲料」「やたらと同窓会をやるサバエ＝同窓会幹事をするAIを作る」の6件。

興味深かったのは「新・地域通貨サバコプロジェクト」だ。

草むしりや清掃、人助けなどの善行を積むと、自分の顔写真の入った地域通貨紙幣が発行できる。地域通貨紙幣の裏面には具体的に善行の内容が記載される。通貨なので当然流通するので、個人の善行が地域の人に周知されることとなり、結果的に善行を積む人、親切な人が地域に増えて、住みやすいサバエになるというプランだ。「すべての価値が金銭として数値化される世の中は住みにくいが、金銭がなければ生活できない。そこで、善行などを周知する手段として地域通貨を使ったらどうか」という気づきから始まったという。日本中のどこでも地域の一体感が薄れるなかで、大いに参考になるプランだ。

金融関係者からは「日銀法に抵触しないか」「財源はどうするのか、クラウドファウンディングでやるのか」との質問が出された。市長は、地域の人に居場所と出番ができるいいプランと評価した。

発表は終始笑いに包まれ、発表者・観覧者が一体となって楽しんだ。「自ら楽しまなければ、楽しい未来はない」との考え方が如実に現れていた。単なる地域課題解決のアイデア出しに留まらない、実践的な企画として評価できる取り組みだ。

◆◆ 蕗谷虹児 生誕120周年記念 ◆◆
第21回
全国「花嫁人形」合唱コンクール
～アンサンブルコンテスト～
虹児のふるさと・新発田のうたまつり

新発田市出身の抒情画家・蕗谷虹児が作詩した唱歌「花嫁人形」を課題曲とする全国合唱コンクールです。今年は全国から22団体が参加し、ハイレベルな演奏を楽しむことができます。芸術の秋の一日に、美しい「花嫁人形」の競演をお楽しみください。

【日時】平成30年10月21日（日）
12時開演（11時半開場）
【会場】新発田市民文化会館
入場無料（ただし未就学児の入場はご遠慮願います）

【お問い合わせ先】全国「花嫁人形」合唱コンクール実行委員会事務局
〒957-0053 新潟県新発田市中央町4-11-7（新発田市民文化会館） TEL 0254-26-1576 FAX 0254-26-2500

【演奏曲】
◆課題曲：「花嫁人形」（無伴奏又はピアノ伴奏付）
作詞／蕗谷虹児 作曲／杉山長谷夫
編曲／池辺晋一郎
◆自由曲：任意の合唱曲

【主 催】
全国「花嫁人形」合唱コンクール実行委員会
【共 催】
新発田市・新発田市教育委員会
新発田商工会議所、（一社）新発田青年会議所
新潟日報社・新発田市合唱連盟、新発田市音楽文化協会

蕗谷虹児記念館 無料開放
◆10月21日（日）
9時～17時
※入館は16時半まで

農家の直売所 とんとん市場®
●新発田店 9:00～18:00
新発田市荒町1480
☎0254-20-2229
●松崎店 9:00～19:00
新潟市東区新松崎1-6-14
☎025-274-2229
●白根店 9:00～19:00
新潟市南区能登406-2
☎025-372-2222

平成30年度　新発田市立歴史図書館秋季企画展

戊辰戦争150年

新発田藩
新たな時代と出会い

平成30年10月5日(金)～12月24日(月)

◆開館時間　9時～17時
◆休 館 日　毎週月曜日（12月24日は祝日のため開館します）
◆会　　場　新発田市立歴史図書館1階　展示室1

平成30年は戊辰戦争から150年の節目にあたります。そこで江戸時代の終わりを予感させる異国船の来航から戊辰戦争を経て廃藩置県に至るまでを、市内に残る資料から読みとき、時代に翻弄された越後国と新発田藩の姿を紹介します。

同時開催

豊田神社勝手山御遷座100周年記念

豊田神社宝物展

新発田藩主溝口氏を祀った豊田神社が五十公野勝手山へ遷座してから100年にあたるため、豊田神社の企画協力による「豊田神社宝物展」を開催いたします。

◆会場　新発田市立歴史図書館1階 展示室2

菊章四方旗（豊田神社所蔵）

関連イベント

1. 城下町まち歩き

❶ 三ノ丸・寺町・上町コース
日時　平成30年10月20日(土)
※申込受付9月25日(火)～10月19日(金)

❷ 本丸・二ノ丸一周コース
日時　平成30年11月10日(土)
※申込受付10月23日(火)～11月9日(金)

時　　間　午前9時15分～11時50分
集合時間　歴史図書館2階　会議室
対　　象　屋外での軽い運動が可能な方
定　　員　各15名(事前申し込み必要)
参 加 費　200円(保険料・資料代)

2. 新潟県立歴史博物館 出前講座

演　題　「世界の中の北越戊辰戦争」
講　師　田辺　幹(もとき)氏
（新潟県立歴史博物館主任研究員）
日　時　平成30年11月11日(日)
午後1時30分～3時
会　場　歴史図書館2階　会議室
対　象　どなたでも
定　員　60名(事前申し込み必要)
※申込受付10月23日(火)～11月9日(金)
参加費　無料

新発田市立歴史図書館 TEL0254-24-2100
新発田市中央町4-11-27（旧新発田図書館）

少人数制のパーソナルトレーニング
ピュアorange

入会金無料

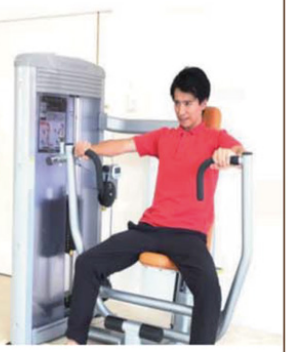
健康づくりは1ヶ月5,000円から

健康美　楽痩せで心も身体も健康に

リバウンドしにくい身体はインナー筋を鍛えてつくる

美味しいものはいつも美味しく食べたい！
そんなあなたにおすすめのストレスなく、痩せる筋肉トレーニング

今すぐお試しください
楽トレ 無料 要予約



楽楽インナーマッスルトレーニング　楽トレ！　寝たまま30分 腹筋9,000回！

インナー筋トレーニングのエネルギー源は脂肪！内臓脂肪をどんどん燃焼するので「引き締まったお腹」をすぐ実感いただけます！

トレーナー（理学療法士）がお一人おひとりのお客様の独自のトレーニングを完全サポートします

お客様の喜びの声
【男性30歳代】
楽トレ & 筋トレを週3回
10ヶ月実施で
体重がマイナス17kg
ウエストマイナス17cm！

楽々体幹を鍛えて全身トレーニングで健康美をつくる
（改善には個人差があります）

少人数制のパーソナルトレーニング ピュアorange
「お試しで」とお電話ください
新発田市中央町5-4-2（パルcomfy陽だまり苑内）
☎0254-20-8826
営業時間　月～金　10:00～12:00　13:30～19:30
土　10:00～13:30　（日曜・祝日休館）